

平成20年度 地域イノベーション創出研究開発事業及び地域資源活用型研究開発事業 採択プロジェクト(12件)

地域イノベーション創出研究開発事業(一般枠) 採択プロジェクト(8件)

研究実施場所	テーマ名	研究目的	管理法人	プロジェクトマネージャー	所属	研究体
1 岩手県	コールドスプレー技術による次世代木質バイオマス燃焼装置の開発	「次世代バイオマス燃焼装置」の開発により、バイオマス燃料が抱える課題を克服することで、装置の信頼性並びに木質バイオマスエネルギーの安全性を一層確立し、燃焼機器のさらなる普及と木質バイオマスエネルギーの利用拡大を目指す。	地方独立行政法人岩手県工業技術センター	眞賀 幸八	サンボット(株)	サンボット(株) (株)スベック
2 秋田県	ケミカルリフトオフ法を用いた縦型構造高出力紫外LEDの開発	紫外線光源として環境負荷物質である水銀や弗素を用いたランプが使用されているが、高出力なLED光源が実現されれば、それらの代替だけでなく新たな応用分野創生が期待される。本研究では東北大学で開発されたケミカルリフトオフ法を応用して、縦型構造の高出力紫外LEDの製造プロセスの開発研究を実施する。	(株)東北テクノアーチ	鳥羽 隆一	DOWAエレクトロニクス(株)	DOWAエレクトロニクス(株) DOWAセミコンダクター秋田(株) 東北大学 秋田県産業技術総合研究センター 日本精機(株)
3 岩手県	高Mn鋼板屑リサイクル技術を用いた自動車用高機能ライナの開発	自動車車体用高マンガン鋼板スクラップを原料として、マンガン(Mn)と硫黄(S)との量比(Mn/S)を制御することによりJIS規格の約40%増の高強度と快削性を達成した高機能・高強度鋳鉄のニーズをもとに、高強度、快削性及び省エネニーズに対応した低燃費車用高機能シリンドライナを開発する。	国立大学法人岩手大学(地域連携推進センター)	小野田 元伸	日本ピストンリング(株)	岩手大学 日本ピストンリング(株) (株)水沢鑄工所
4 宮城県	高品位高速非球面ガラスレンズ成形装置並びに金型の開発と事業化	『平成19年度地域新生コンソーシアムによる光学素子の低コスト化』を技術基盤として、それに新たな技術を開発、付加し、成形ガラスレンズの“さらなる高品位化”、“さらなる高速成形化”を実現する高品位高速非球面ガラス成形装置の開発・事業化を図るとともに、高品位ハイブリッド金型を開発し、車載用障害物認識センサ非球面レンズの製品化、事業化を図る。	(株)インテリジェント・コスモス研究機構	奥寺 正晴	アルプス電気(株)	アルプス電気(株) 東北大学 山形県工業技術センター 宮城県産業技術総合センター 東芝機械(株) エムテックスマツムラ(株)
5 宮城県	有機薄膜太陽電池高効率化用材料の高純度化	現在実用化されている太陽電池の材料の殆どは無機材料のシリコン等であり、コスト高が問題となっている。それに比べて、低コストであり、かつ軽量・折りたたみ可能な優れた特性が期待されている有機薄膜太陽電池であるが、光電変換効率が小さい点が最大の難点となり実用化に至っていない。本事業では、最大難点である有機薄膜太陽電池の光電変換効率の大幅向上を目指して、光電変換材料である有機半導体の新規材料開発を行う。	(株)インテリジェント・コスモス研究機構	笠間 泰彦	(株)イデアルスター	(株)イデアルスター 東北大学 岡山大学
6 秋田県	木質バイオマスからの新規エタノール低環境負荷前処理技術の開発	木材資源からのバイオエタノール生産は木質の分解・糖化が必要であるが、主に酸やアルカリを使用する従来方法ではエネルギー収支や環境負荷などの面でデメリットも大きく、同事業化のボトルネックとなっている。本事業では、酸やアルカリを使用することなく、純国産開発技術で、エタノール変換に有効なセルロース成分を効率的に酵素変換するために最大の障害となっているリグニン成分による多糖への被覆を、開発した粉碎助材を用いた湿式粉碎法によりエネルギー負荷が少ない状態で壊す高効率酵素糖化前処理技術を開発する。	(財)あきた企業活性化センター	北嶋 真好	(株)山二	(株)山二 (株)三栄機械 日清製粉(株) 清水建設(株) 京都大学 (株)旭リサーチセンター

平成20年度 地域イノベーション創出研究開発事業及び地域資源活用型研究開発事業 採択プロジェクト(12件)

7	宮城県	MNバブルと交流電気分解によるバラスト水無害化処理装置の開発	船舶のバラスト水は到着地で排水される時に、外来生物プランクトンや細菌が無意識に放出され、沿岸生態系を乱すことが大きな問題となっている。 このため「船舶のバラスト水および沈殿物の規制および管理のための国際条約」が国際海事機構(IMO)で採択され、船舶の建造およびバラスト容量に応じバラスト水処理基準を遵守することが義務づけられた。この対策として世界各国で研究されているが、まだ経済的、安全性など解決すべき問題も残り、実用化への早急なバラスト水の無害化処理装置の技術開発を行う。	(財)みやぎ産業振興機構	菅野 孝一郎	(株)ヤマニシ	(株)ヤマニシ 東北大学 日本素材(株) (株)晃和工業 津田海運(株)
8	宮城県	バリア層自己形成合金を用いた次世代タッチパネルの開発	現行のレアメタルを電極とする静電容量タッチパネルの薄膜電極を、バリア層自己形成による表面保護効果、及びバインダー効果の特徴を有する低抵抗Cu-Mn合金に変換することにより、安価で視野領域が広く高速応答可能なタッチパネル用基板の開発を目的とする。	(財)みやぎ産業振興機構	加藤 正広	ジオマテック(株)	東北大学 ジオマテック(株) 三菱マテリアル(株)小名浜工場

地域イノベーション創出研究開発事業(農商工連携) 採択プロジェクト(3件)

	テーマ名	事業概要	管理法人	プロジェクトマネージャー	所属	研究体
9	岩手県	三陸産海藻脂質の栄養機能とその活用		岩切 潤	協同組合マリントック釜石	協同組合マリントック釜石 北海道大学
10	宮城県	海面養殖の生産性を左右する栄養塩の多点現場連続測定システム	(株)三井物産戦略研究所	奥田 理一	(株)三井物産戦略研究所	(株)日立プラントテクノロジー (株)メムス・コア 東北大学 宮城県水産技術総合センター (株)HI-SO (株)三井物産戦略研究所
11	青森県	養鶏廃棄羽毛からの新規水溶性ケラチンの製造化粧品商材開発	国立大学法人東北大学 未来科学技術共同研究センター	細山 浩	(株)ファームラボ	東北大学 弘前大学 青森県工業総合研究センター 常盤村養鶏農業協同組合 (株)ファームラボ (株)岐阜セラック製造所

平成20年度 地域資源活用型研究開発事業 採択プロジェクト(1件)

	テーマ名	事業概要	管理法人	プロジェクトマネージャー	所属	共同研究体
12	青森県	りんご産物クラスター形成のためのペクチン及びセラミドの開発	青森県工業総合研究センター	片山 寿伸	片山りんご(株)	青森県工業総合研究センター 明治大学 日本ハルマ(株)